

事業番号	09 04 25	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	肉用子牛生産安定特別対策事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H2 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	肉用子牛の価格変動に的確に対応したセーフティネットの構築により、肥育農家への子牛の安定供給と肉用子牛生産農家の経営安定を図る。	
現状(予算編成時)	肥育もと牛となる肉用子牛の取引価格は、農家数の減少に伴う飼養頭数の減少等により近年高値で推移しているが、経済情勢等に大きく影響を受ける枝肉相場に左右されること、また、円安の影響を受け飼料費の高騰により生産費が増大しており肉用子牛生産農家の経営を圧迫していることから、引き続き県産肉牛の基盤である肉用子牛の安定供給を図るため、肉用子牛生産農家への支援が必要である。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 肉用子牛特別措置法に基づく制度、 農畜産業振興事業補助金交付要綱、肉用子牛生産安定等特別措置施行令
県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	契約農家数に見合った適正な基金の造成(造成率100%)を図る。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29
				(当初)	(決算)	(当初)
1. 価格差補てん金の造成	補助金	・価格差補てん金の県負担分(1/4)の補助 補助先(長野県畜産物価格安定基金協会)	3,445	1,703	3,445	
2. 肉用子牛補給金制度の助言指導	直接	・肉用子牛事業に係る助言・指導・申請事務処理	877	657	866	
合計			4,322	2,360	4,311	

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	5,112	4,322	4,311				目標	成果		達成状況
	補正予算	-1,299			肉用子牛生産安定 対策積立金造成	必要額 造成率 100%	必要額 造成率 100%	必要額 造成率 100%	必要額 造成率 100%	達成	-
	合計(A)	3,813	4,322	4,311							
	一般財源	2,900	3,445	3,445	畜産農家(酪農・肉用牛)1戸当たりの飼養頭数	-	47頭	-	48頭	-	49頭
	県債										
	国庫支出金										
	その他	913	877	866							
	決算額(B)	3,609	2,360								
概算人件費	職員数(人)	0.25	0.25	0.25							
概算人件費	概算人件費(C)	2,069	1,979	1,979							
概算事業費(B(A)+C)		5,678	4,339	6,290							

目標に対する成果の状況	加入頭数に応じた積立を行った結果、必要な積立額を造成することが出来た。
-------------	-------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 本事業は、子牛価格が基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付することにより肉用子牛生産の安定を図るものであり、法令に基づき、引き続き事業を実施していく。
--------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------